



向陽

066-0057 千歳市若草5丁目一番地 28-2111

開校40周年記念

＜学校教育目標＞

- **すすんで**考える子
- すなおで **思いやり**のある子
- **ねばり強く**やりぬく子
- **明るくたくましい**子

令和4年 1月31日 発行

後期後半スタート！感染防止対策の強化を！

校長 木谷金吾

令和4年の新春を迎えました。保護者の皆様には、謹んでお慶び申し上げますとともに、日頃より、本校の教育活動に対し、深いご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。本年も変わらぬご理解・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、1月17日から後期の後半がスタートしておりますが、ご存知の通り、全国的にオミクロン株の感染が急拡大しております。北海道においても連日のように感染者数が過去最多を更新し、とうとう1月27日から「まん延防止等重点措置」の対象地域となりました。千歳市においても感染者が増え、多数の学校で学級閉鎖が相次ぎ、向陽台地区でも複数の児童生徒や保護者に陽性・濃厚接触者が確認されています。

保護者の皆様には、感染拡大防止の観点から、改めてお子さんを含め同居する家族に発熱の有無にかかわらず風邪症状等がみられる場合は、無理して登校させず、症状がなくなるまで休養させるようお願いいたします。なお、学校では、感染者や濃厚接触者を含め、その家族への偏見・差別、SNSによる誹謗中傷等が起らないよう指導しておりますので、ご家庭においてもご協力をお願いいたします。

後期後半の登校日は、45日間（6年生は43日間）と大変短いですが、各学年の学習のまとめや進級に向けた準備をするなど、とても大事な期間ですので、より一層感染防止対策を徹底して、子どもたちの健康を第一に、教育活動を進めていきたいと思っております。また、保護者「ふれあい調査」（保護者アンケート）において、今年もたくさんのご意見をいただきましたので、未だ新型コロナウイルスの収束が見えない中ではありますが、できる限り学校改善に保護者の皆様の声を反映し、子どもたちの成長により良い教育活動を目指していきたいと思っております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2月の行事予定

日	曜日	開校40周年記念 学校行事
1	火	
2	水	スケート記録会（あおぞら・1・2年生）
3	木	スケート記録会（3・4・5・6年生） あおぞら探検隊
4	金	スケート記録会予備日①（4・5・6年生） 短縮5時間授業（下校13：45）
5	土	
6	日	
7	月	スケート記録会（あおぞら・1・2・3年生）
8	火	スクールカウンセラー来校
9	水	あおぞら探検隊
10	木	給食費再振替日 ※新1年生一日入学は、教材の販売のみとなりました。
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	スケート記録会予備日②（あおぞら・1・2・3年生）
15	火	あおぞら探検隊
16	水	
17	木	
18	金	あおぞら探検隊
19	土	
20	日	
21	月	後期委員会⑧予定（放課後） 選挙応援演説①（録画放送） 入学教育相談週間～4日
22	火	選挙応援演説②（録画放送）
23	水	天皇誕生日
24	木	
25	金	前期児童会役員選挙（TV放送）
26	土	
27	日	
28	月	学校文庫ローテ 給食費振替日

令和3年度「ふれあい調査」の結果について

今年度の学校評価に係り、昨年11月にご協力いただきました「ふれあい調査」（保護者アンケート）の結果がまとまりましたので、その概要についてお知らせ致します。

令和3年度「ふれあい調査」

家庭での様子 結果

実施期間 11/18(木)～12/2(木)

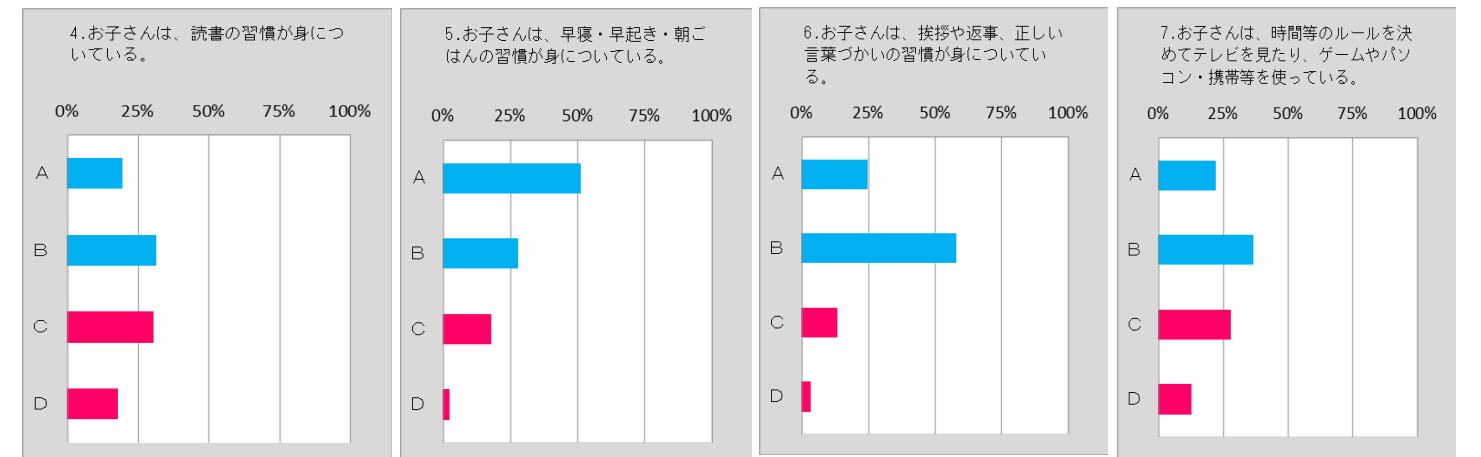
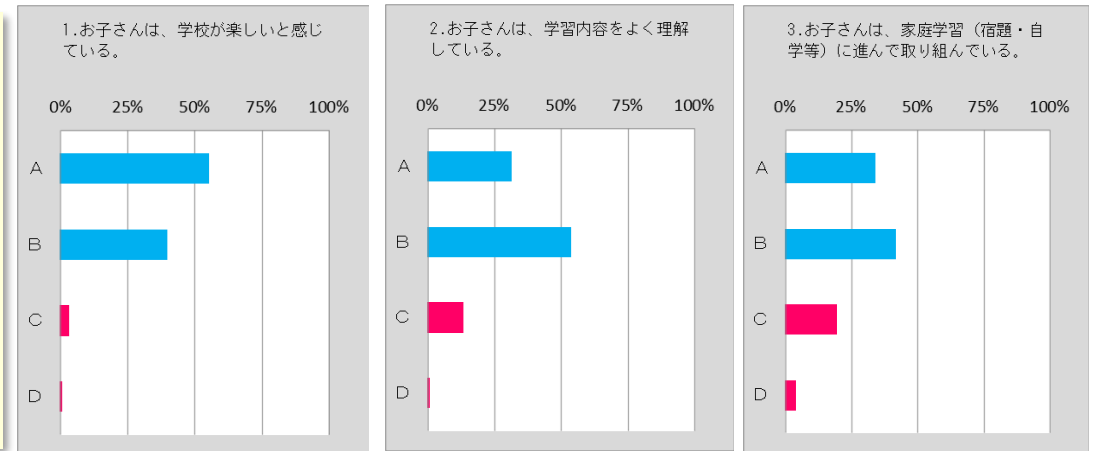
回収率 117人/147人（79.6%）

A：よく当てはまる

B：やや当てはまる

C：あまり当てはまらない

D：当てはまらない



＜「ふれあい調査」～家庭での様子 結果概要・課題・改善策＞

肯定的回答（評価A・B…80%以上）は7項目中3項目となり、「家庭学習」、「読書習慣」、「早寝・早起き・朝ごはん」、「メディアの使い方」に課題が見られました。

【分析・考察】

○全体の肯定的回答（A・B）平均76%（前年度比-1%）となりました。

※前年度肯定的回答を上回った項目

No.1「学校が楽しい」+3%、No.4「読書習慣」+1%、No.7「ゲーム」+4%

※前年度肯定的回答を下回った項目

No.2「学習理解」-4%、No.3「家庭学習」-10%、No.5「早寝・早起き」-7%、No.6「挨拶返事」-1%



【課題と考えられる項目】

●No.4「読書習慣」における否定的回答（C・D）が49%となっています。

（改善に向けて）

→読書活動の充実（本の森利用促進・森ツクとの連携）を図っていきます。

→家庭への啓発（個人面談・学校便り・学級通信等）を積極的に行っていきます。

●No.7「メディア」における否定的回答（C・D）が41%となっています。

（改善に向けて）

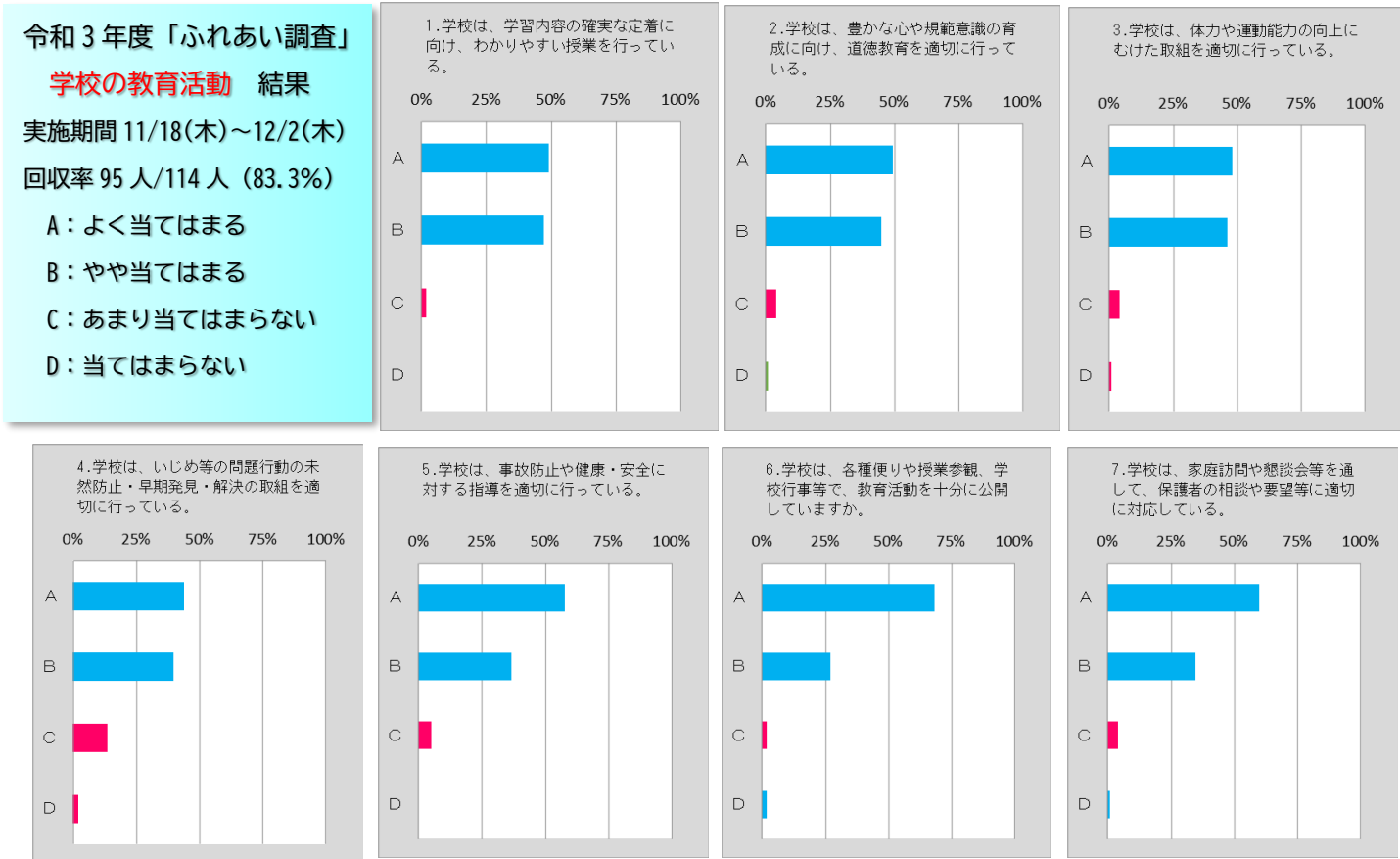
→「生活リズムチェック」やケータイ・スマホ安全教室等による実態把握に基づいた指導を行っていきます。

→家庭への啓発（個人面談・PTA活動を通じた呼びかけ等）を積極的に行っていきます。



【家庭学習について】

重要なことは、“**自らの課題を自ら見つけていく**” ことであると本校では考えております。自分にとって必要な学習課題は何なのかを常に考えながら取り組むことで、初めて自分の苦手領域が克服されます。そのような取組になるよう、保護者の方々のご協力もどうぞ宜しくお願い致します。



＜「ふれあい調査」～学校の教育活動 結果概要・課題・改善策＞

全体的には、7項目全てにおいて、肯定的回答（評価A・B…84%以上）が得られましたが、「いじめ等の問題行動の未然防止・早期発見・解決の取組」に課題が見られました。

【分析・考察】

○全体の肯定的回答（A・B）は高く、平均93.3%となりました。

●A・B合計の割合は昨年度と比較するとほぼ変わりませんが、若干減少しました（前年度比-0.6%）。

【課題と考えられる項目】

●No.4「いじめ等の問題行動の未然防止・早期発見・解決の取組」における否定的回答（C・D）が16%（前年度比+3%）となりました。

（改善に向けて）

→問題行動への組織的対応や教育相談体制の充実に向けた検証・改善を推進していきます。

【いじめ対応について】

この項目に関するC・D評価は、年々微増傾向が見られます。学校と致しましても、校内の「いじめ防止基本方針」を基に、いじめ未然防止の共通理解を図ることはもとより、全職員で早期発見・早期解決に向けた取組を推進しております。また、児童への教育相談・面談、いじめ状況の聞き取り、年4回実施のいじめアンケート等、様々な具体的方策をしっかりと行っております。今後も、日常的な教師と児童との信頼関係を第一に児童理解を深め、日頃の指導の在り方や相談体制の充実、関係機関との連携強化に努め、家庭と連携した指導を進めていきます。



【学校教育活動に対するご要望（自由記述）について】

記述意見については、下記のような要望や改善意見が皆様から寄せられました。本校の教育活動に対して様々な願いやお考えがあることがわかりました。今回いただいたご意見につきましては、今後の教育活動を進めていく上で留意していくと共に、改善可能なところはできるところから取り組んで参ります。

★成果や励まし★ ※概ね同じ内容のものは、割愛させていただきました。

- ・先生方もコロナ禍で大変な中、いろいろ工夫して授業など行っただきありがとうございます。クラブや委員会なども大変だと思いますが、子どもは楽しんでやっているのよかったです。
- ・担任の先生方には、いつも子供に寄り添ったご指導をしてくださり大変有難く思います。来年度も受け持って頂きたいです。
- ・【運動会】昨年度に引き続き、ブロック別の開催は密にならず良かったです。子どもの頑張る姿に（特に、よさこい）に涙が出ました。本番を迎えるまでのご指導ありがとうございました。

・【運動会】よさこいが今年も見られてよかったです。

・子供に何かあった際は、まめに連絡をとりあうことができて助かります。

・最近のHPを見るのが楽しみです。ありがとうございます。



★改善意見★ ※概ね同じ内容のものは、割愛させていただきました。

【運動会関係】

○午前中に終わるのがよい。テンポよく進めれば可能。○全校一斉の開催でも、午前のみ弁当なしがよい。○コロナ状況にもよるが、次年度くらいから、内容を改善してほしいのと、お弁当もあった方がよい。○コロナがなければ、泉小と一緒にやってほしい（対抗戦）。人数が少ないため。○コロナが落ち着いたら、例年通りの運動会を実施してほしい。○6年（幼稚園から）間同じ「ヨサコイ」踊りは、見ている親は残念。○ブロック別より学年別○騎馬戦、リレー復活させてほしい○全員リレーはどうだろうか？

【見解】今後も、コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みて、子どもの健康を第一に行事内容の計画を立てていきます。学校の方針としては、午前中開催、弁当なしの方向で進めます。

【その他】

・アンケートに子どもの記名は必要ないのかなと思います。子どもが素直に書けないのでは・・・という心配からです。

【見解】記名のねらうところは、“責任を伴った答え”です。責任感の強い『向陽っ子』に育てたいのです。

・学級等のお便りも、マチコミメールと同じように、スマホに送ってくれるのはいかがでしょうか。

【見解】紙が記憶に留まります。学級のお便りは、重要度が高いので敢えて紙と言う媒体方法をとっています。

・学校で風邪をひいてくるようです。もしかして学校の空気環境に因果関係があるのではないのでしょうか？

【見解】校内では新型コロナウイルス感染症防止のため、廊下や体育館等は常時、教室は休み時間ごとに換気をしています。暖房はついていますが温度差が生じやすくなっていますので、温度調整ができる服装で登校するようご協力をよろしくお願いします。また、年に2回大がかりな「空気調査」を行っています。どちらもクリアしています。

・給食が残念に思われます。私たちの時代（30年以上前）より、量も質もよくないのではないかと・・・。

【見解】毎年、「栄養」「味」「メニュー」等の観点で要望を出しています。

・運動会でマスクを外し子どもたちの近くで話をしていた教員がいたことが気になりました。

【見解】今後も更に襟を正していきます。

・もう少し「置き勉」を増やすことはできないでしょうか？

【見解】各学級の様子を確認し、検討します。

・教頭の電話の反応態度が悪いのでは。

【見解】肝に銘じ、今後はさらに襟を正していきます。

・朝の開放時間を早めてほしいです。

【見解】児童の登校時刻は職員の出勤時刻に応じて設定しております。今後も自宅の出発時刻を調整して、時間内に登校できるようにご協力をお願いします。

・お便り等のプリントが多過ぎます。

【見解】実際は、まだまだたくさんの配付物があるのですが、相当精査してプリントを配付しています。今後も更に努力を続けていきます。

・絵の具セット、習字セットなどの学校斡旋の道具、何社かあれば選びやすいです。

【見解】学校では学習用具・教材を精選して斡旋しています。必要であればご家庭での準備も可能です。学習用具については、学校や担任にもご相談ください。



- ・修学旅行の行き先がほかの学校に比べて魅力がないのでは・・・

【見解】本校としては、毎年、場所や体験の種類等を吟味したうえで職員全体に諮って決めている手順を踏んでいます。6年生にとって「身になり、心躍るもの」なのか否かをいつも念頭に置いています。

- ・6年生のお泊り会（学校で）あってもいいのではないかと思います。

【見解】昭和から平成の中期までは、多くの学校で実施されていましたが、大勢の子供たちを少数の保護者・担任では十分に把握できないこと、大怪我やアレルギー等の発作があった場合等々の取り返しのつかないリスクが考えられることから、実施しない方がいいのではという時代の潮流になり、本校でもその流れをとっています。

- ・1年生の4月の入学時は集団下校でしたが、集団登校の方が安心できると感じました。毎朝ドキドキしながら送り出したことを思い出しました。

【見解】児童の人数、地域環境を考慮して来年度以降も今年度同様で行っていきます。何年も前から登校の時間帯に「向陽台見守り隊」「交通指導員」が毎朝、向陽っ子を温かく見守ってくれています。〈遅刻しそうだな〉〈どうして泣いて歩いているのだろう？〉とその方々が感じたときは、やさしく付き添い学校の職員玄関まで連れて来てインターホン越しに状況を説明してくれます。「安心・安全」の死角をしっかりと埋めてくれる頼もしい方々です。

- ・学校で「交通安全教室」を行ってくれていますが、1年生で交通公園に行つて実践で教えてほしいです。

【見解】本校では2年時に交通公園で自転車の乗り方等の交通安全指導が行われます。貴重なご意見ですので、今後も継続して交通安全指導をしていきます。

- ・学習発表会時間差登校についてのお便りを早めてほしい。

【見解】努めて早めます。

令和3年度「ふれあい調査」

千歳市第6期総合計画 結果

実施期間 11/18(木)～12/2(木)

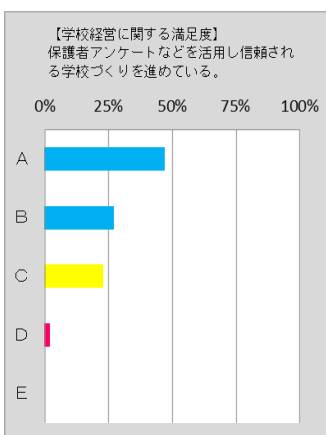
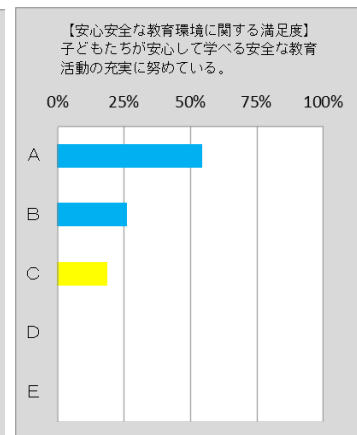
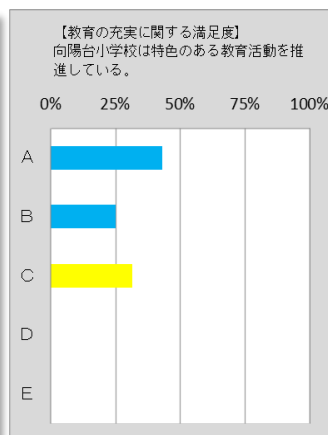
回収率 95人/114人 (83.3%)

A：よく当てはまる

B：やや当てはまる

C：あまり当てはまらない

D：当てはまらない



【分析・考察】

○全ての項目において肯定的回答を得ているが、A評価は設問1・2・3で下降している（No.1 -1%、No.2 -2%、No.3 -2%）。

（今後に向けて）

→これまでの各種取組を更に一層充実させていきます。具体的には、個人面談・PTA活動等を通じた保護者の皆様との連携、学校HPや各種便りによる情報発信を推進していきます。

< お わ り に >

昨年度に引き続き、「学校の教育活動」「千歳市第6期総合計画」では、全体的に一定の評価を得ているものと考えていますが、「家庭の様子」では、今日に至る2年間のコロナ禍の影響もあり、子どもたちの生活習慣の課題が現れているものと捉えています。学校として、これらの結果を分析・検討し、子ども達に“生きる力”をつける教育活動を推進していきます。また、こうした活動の情報を積極的にお伝えしながら、家庭・地域との連携も一層図ってまいります。保護者・地域の皆様のご理解・ご支援を今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

1/27 に配布した文書の訂正版です。こちらをご参照ください。

※＜保護者のみなさまにお願いです。＞の本文3行目に『**学校設置者が**』を加えました。

保護者の皆様へ（2022.1.25 Ver.10） 北海道教育委員会

オミクロン株への対応

◎ **保健所の積極的疫学調査の重点化により、陽性者の同居者は従前どおり調査対象とされているものの、陽性者の同居者以外の方（クラスメイト、一緒に食事をした友人等）が、当面の間調査対象外となります。**



◎ **保健所の積極的疫学調査の重点化に伴い、学校で1人でも陽性者が確認された場合は、感染拡大を防止する観点で幅広く学級閉鎖等を行います。**

※感染の状況等に応じて学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖等の対応を検討します。

ただし、陽性者と同じテーブルで食事をしていた場合など、「感染の可能性のある者」をリストアップできる場合は、国のガイドラインに基づき、

①同一の学級において複数の児童生徒等の陽性が判明した場合

②陽性者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合

③1名の陽性者が判明し、「感染の可能性のある者」が複数存在する場合など、学級閉鎖等を行います。



保護者のみなさまにお願いです。

保健所の積極的疫学調査の代わりに、学校は陽性者の聞き取りで発症日（無症状の場合は検体採取日）を確認し、発症日の2日前以降の接触状況に応じて幅広く臨時休業の範囲等を学校設置者が判断しますので、次の点について、ご協力をお願いします。

・お子様が陽性となった場合や、PCR等検査を受けることとなった場合、必ず学校に連絡をお願いします。

※ PCR等検査は、医師や保健所の指示による行政検査を指しています。民間の検査や保険適用外の検査は含みません。

・お子様が陽性となった場合は、校外活動で接触のあった友人等のご家庭に連絡をお願いします。



また、学校は、陽性者の接触者のリストアップをすることがありますので、学校の対応にご協力をお願いします。